



2024年度 多職種連携研修会のテーマについて

2024年度多職種連携研修会の 日程・テーマ・会場について

➡ 第23回多職種連携研修会（対象：市民）

日 時：2024年9月28日（土）（仮）

場 所：堺市民センター

テ ー マ：「人生会議」（仮）

開催方法：参集型

➡ 第24回多職種連携研修会（対象：専門職）

日 時：2025年2月15日（土）（仮）

場 所：町田市役所3階

テ ー マ：現場で活かせ！人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）

開催方法：参集型

市民向け研修会について

研修部会での検討結果

2024年3月2日（土）に開催した第22回多職種連携研修会のアンケートにおいて、研修会に参加した市民の約95%が「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）を実践する意義を感じている」との結果となった。一方で、参加した市民の55%が「研修会当日に初めて知る機会となった」と回答していることから、認知度向上のため、更なる普及をしていく必要がある。

市民の認知度を高め「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）※以下、ACPと記載」の取り組みが広まるよう、引き続きACPをテーマとした研修会を、開催地域を変えて実施する。



テーマ案「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）」

専門職向け研修会について

研修部会での検討結果

2023年度第20回研修会において、コロナ禍の振り返りを通して、非常時に向けた「備え」の重要性を見だし、その一つとしてACPを主要テーマと位置付けた。

ACPの普及啓発への準備段階として、専門職間の基本的な知識と理解度を一定水準に引き上げるために専門職向け研修会を実施した。

研修後のアンケートでは、「理解できたが人に説明できるほどではない」、「基本的なことについては説明できる」が合わせて90%となり、ACPの理解度向上を図ることができた。

また、アンケートにおいて、次の意見があった。

- 死について考えることも大事だと思うが、ACPではどのように生きるか、またいつはじめてもよいことを学べた。
- ACPは延命治療や人生の最期だけを考えるものではなく、この先の人生をどう生きていきたいか？自分は何を大切にしたいか？を支援者や家族と一緒に考えるプロセスである、という根幹の部分を知ることができた。
- 今後実施したい取組：利用者への聞き取り方やケアプランへの反映、ACPの実践訓練

専門職向け研修会について

研修部会での検討結果

2023年度第21回研修会を通して、専門職のACPの基礎的な理解度向上を図ることができたと考察される。

2024年度は、基礎的な理解度向上を図った次の段階として、専門職がACPを実際に現場で活用できるようにするため、より具体的な事例を用いた研修会を実施する。

テーマ案

「現場で活かせ！人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）」